

# 交通安全とやま



No.397 令和6年秋冬号 発行者／公益財団法人富山県交通安全協会・交通安全活動推進センター

視野診断計を使用し上下左右の見える範囲を計測する高齢者



高齢者ドライバースクリニックの実施  
～立山町交通安全協会～

## 交通事故撲滅は、すべての人の願い！



立山町交通安全協会  
会長 河本 義弘

今年六月、立山町交通安全協会の会長に就任しました。長く務められた前会長の後任として、その責任の重さを痛感している毎日です。

交通事故のない安全で安心な立山町を目指し、皆さんと共に、日々努力してまいりたいと考えておりますので、どうぞご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

さて、立山町交通安全協会は、昭和二十九年一月に設立されて以来、七〇年の歴史を有し、現在は十二支部が町民のご協力をいただきながらそれぞれの活動を展開しているところであります。当協会では次の主な取組事業を行っています。

・新入学児童への交通安全帽子等の贈呈

毎年三月、町内の小学校に入学する児童へ交通安全帽子や自由帳、幼稚園や保育園には、交通安全折り紙を配布する等の交通安全啓発活動を行っています。

・高齢者運転免許証自主返納支援事業  
立山町在住の六五歳以上の方が有効期間内に運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書を取得された場合は、支援金のほか、立山町から三年間有効の無料定期券を交付する等の特典ある事業を行っています。

・交通安全ふれあい訪問の実施活動  
交通安全ふれあいボランティアの方

が、町内全域の高齢者宅を訪問し、高齢者への交通安全啓発活動を行っています。

・高齢者や子供、事業所等における交通安全教室、運転者講習会  
老人クラブや保育園、小中学校、事業所において、警察署等と連携し、音楽やパフォーマー等を取り込んだ交通安全活動を行っています。

・各季の交通安全運動期間中におけるキャンペーン活動  
運動期間中、おしほり作戦や雷鳥苑生によるマスクット配布等を地域交通安全活動推進委員らと共に交通安全活動を行っています。

当協会は、町民のご支援を受け、様々な活動を通して交通事故防止を呼びかけています。通勤や通学など目的は色々、徒歩や自転車、自動車など手段は様々で、地域や時間帯に見合った運転行動が求められます。信号機や道路標識、横断歩道等、これらは私たちの安全、安心のために設けられた大切なものです。

交通事故は、一瞬の隙を狙って起きます。時間と心に余裕を持ち、交通ルールの遵守に努めることが肝要です。交通事故の撲滅は、ご家族の願いであり、すべての人の願いです。



自転車ヘルメット  
着用促進デザインが  
決定！

# 第61回富山県交通安全県民大会の開催

## 277人21団体を表彰

9月3日(水)富山県民会館ホールにおいて富山県交通対策協議会（県・県警察・県教育委員会・県交通安全協会）の主催により「第61回富山県交通安全県民大会」が開催されました。

第1部では、参加者約700人が交通事故犠牲者の冥福を祈り黙とうを捧げ、佐藤一絵副知事による新田八朗知事あいさつ代読後、長年にわたり地域の交通安全活動に貢献した個人277人と21団体を表彰しました。次に来賓の山本徹県議会議長が祝辞を述べ、受賞者を代表して南砺市の地域交通安全活動推進委員の重原一雄氏が「悲惨な交通事故による被害者が一人でも減るよう、より一層の努力を続けたい」と謝辞を述べました。

最後に、県交通安全母の会連合会の花田礼子会長が大会宣言案（安全な横断方法の実践による、歩行者の事故防止・反射材用品等の着用促進等による、交通安全対策の推進・高齢運転者等の安全運転の推進・早めライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶・自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底）を読み上げ、参加者の賛同を得て採択されました。

また、第2部では本年7月に安全功労者内閣総理大臣賞を受賞された富山県交通指導員連絡協議会の堀田松一氏による交通安全啓発講演がおこなわれました。

受賞者はつぎのとおりです。

### 富山県部門功労表彰

**個人：**松田尚子、鳥山松代、重原一雄、高澤弘子  
**団体：**滑川市交通安全母の会

### 富山県交通対策協議会長表彰

**個人：**岩井眞一、下司孝志、松嶋幸夫、河本義弘、加藤勘二、高野美津男、野上正博、末永篤司、東田幸雄、廣田秀徳  
**団体：**こぼと幼稚園らいちょうクラブ

### 中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰

**交通安全功労者：**森田美子 他11名  
**優良運転者：**馬場昭一 他19名  
**交通安全功労団体：**舟橋村交通安全母の会

### 富山県警察本部長・富山県交通安全協会会長表彰

**一般交通安全功労者：**麦島勝 他13名  
**交通安全功労団体：**  
【学校の部】氷見市立海峰小学校 他3校  
【一般の部】株式会社星名産業 他13団体

### 優良交通指導員・地域交通安全活動推進委員：

中山與一 他20名

### 優良運転者：

西崎晃 他64名

### 支部協会功労役員：

川本敏和 他14名



### 全日本交通安全協会会長表彰（交通栄誉章「緑十字銅章」）

**交通安全功労者：**古軸裕一 他29名  
**優良安全運転管理者等：**竹内実 他10名  
**優良運転者：**砂田明子 他57名

### 富山県交通安全協会会長表彰

**交通安全功労警察官：**島端智哉 他16名

# 第56回交通安全子ども自転車全国大会 ～南砺市立福野小学校第30位～

8月7日(水)、東京ビックサイト等（東京都内）において「第56回交通安全子ども自転車全国大会」が開催されました。大会には各都道府県の代表校42チーム（1チーム4人）が出場し、学科と実技（法規、技能）を競いました。県代表として初出場した南砺市立福野小学校【齊藤陽向（小6）、田邊順也（小6）、林拓叶（小6）、山本圭祐（小6）】の児童たちは、上位入賞を目標に夏休み期間中も練習し大会に挑みました。結果は団体総合30位でしたが、それぞれがベストを尽くした“熱い”全国大会になりました。



南砺市立福野小学校チームの選手たち

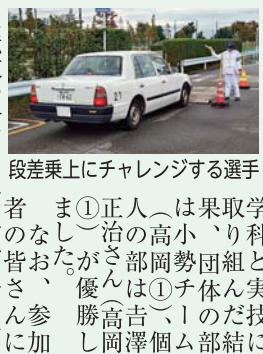
## 第2回シルバードライブビングコンテストの開催

**敢闘賞・清水正之**（立山町）  
第8位 金山範雄（南砺市）  
第7位 古川博美（黒東）  
第6位 水尻隆司（富山西）  
第5位 田上哲（富山中）  
第4位 水尻隆司（富山中）  
第3位 田中幸夫（黒部市）  
第2位 大辻幸夫（黒部市）  
第1位 黒部市

**個人・優勝** 吉澤正治（黒部市）  
**準優勝** 黒部市

**団体・優勝** 小勢チーム（高岡）  
**準優勝** 総曲輪イケイケ（高岡）  
**優勝** 黒部市

は競技の合同をみて、皆さん参加に  
は競技の合同をみて、皆さん参加に  
は競技の合同をみて、皆さん参加に  
は競技の合同をみて、皆さん参加に



段差乗りにチャレンジする選手

交通安全年間スローガン（運転者・同乗者）

～今日もまた あなたの無事故 待つ家族～

## 地域交通安全活動推進委員

### ブロック研修会の開催

10月11日(金)から同月30日(水)までの間、4会場(魚津、富山、高岡、砺波)において、各ブロックで活動する地域交通安全活動推進委員129名の参加のもと、ブロック研修会を開催しました。

同研修会では、交通事故の発生状況、推進委員の心構えと活動要領及び道路交通法令の改正概要(自転車のながらスマホの厳罰化など)について説明するとともに、引き続き、各地域における交通安全のリーダーとして、「交通事故ゼロ」を目指して活動していただくようお願いしました。



道路交通法令の改正概要の説明を受ける推進委員

## 自転車のヘルメット着用促進デザインが決定!

当協会や(株)カターレ富山、(一社)JAF富山支部、県、県警が協力して、富山県内の高校生を対象に募集した、「自転車ヘルメット着用促進デザインコンクール」に応募のあった全62作品の中から富山北部高校山崎愛琳さんのピクトグラム(絵文字)作品が優秀賞に選ばれました。

山崎さんの作品は、今後、自転車のヘルメット着用率向上のための広報啓発ポスター等に活用することとしています。



優秀賞を受賞し表彰を受けた山崎さん

## 自転車安全教育指導員講習会の開催

10月31日(木)県運転教育センター等において、県自転車安全教育推進委員会の主催による「自転車安全教育指導員講習会」が開催されました。

講習会には県下から応募のあった新規の指導員を含む15名が参加し、各地域で行われる自転車教室等で指導する際の要領や注意点等を習得しました。

参加者からは、「自転車の点検整備や交通法規の改正ポイントなどの説明が大変参考になり、今後の指導に生かしたい。」との声がか聞かれました。



自転車整備士から車両の点検ポイントの説明を受ける指導員たち

## 北陸三県統一 年末の交通安全県民運動の実施

年末は降雪・凍結等により道路環境が悪化する中で、気ぜわしさもあいまつて、交通事故が多発する傾向にあります。また、飲酒の機会も増えることから、交通ルールの遵守とマナー向上を呼び掛けることにより、県民の交通安全意識を高め、交通事故防止を図ることを目的として年末の交通安全県民運動が今年も実施されます。



期間  
令和6年12月11日(水)〜12月20日(金)

スローガン  
ゆっくり走ろう

ゆっくり走ろう 雪のふる里 北陸路

運動重点

- 1 高齢者の交通事故防止  
(北陸三県統一重点)
- 2 夕暮れ時と夜間の交通事故防止  
飲酒運転等の悪習・危険な運転の根絶
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 4

活動重点日

- ・12月11日(水) 横断歩道おもいやりの日
- ・12月12日(木) 夕暮れ時と夜間の交通事故防止の日
- ・12月13日(金) 飲酒運転根絶の日
- ・12月16日(月) 高齢者交通安全呼び掛けの日
- ・12月18日(水) シートベルト・チャイルドシート着用徹底の日

## シニアのための ドライバーズクリニック

運転に必要な身体機能を無料で出張検査します

安全に運転しようという気持ちがあっても、身体の機能が低下すると運転に必要な情報がキャッチできなったり運転操作が遅れたりして、思いもよらない結果を招くことがあります。

検査機器を使用して、ご自身の身体機能を検査してみませんか? 地域の集まりや事業所で行う交通安全教室などの行事や催し物で出張検査を希望される場合はお住いの地域の支部交通安全協会までお問合せください。

### 視野診断計



「自分の目がどのくらいの範囲(上下左右)まで見えているか」を検査することができます。

検査機器の一例です。この他ドライブチェッカー、点灯くんがあります。

### 動体認知測定装置



「交通場面において微細な変化をきちんと見極めることができるか」などを検査することができます。



# 各地区の交通安全活動状況

## ～富山の交通安全を一緒に守りませんか？～

ここで紹介している活動は皆様方からいただいた協力金・賛助金で行っています。交通事故のない安心安全な地域をつくるため、これからもご協力をお願いします。



各地区の交通安全活動はこちらからもご覧になれます。

### ◆高岡交通安全協会◆



児童が安全に登下校出来るように、地元自治連合会と協力して、五位小学校の通学路にある危険な蓋の無い用水路に転落防止の金網を設置しました。

### ◆立山町交通安全協会◆



1日交通安全大使に委嘱された「ときと戦士キットムーン」が地元の保育園で交通安全クイズや手品等を行い、園児と「止まる・見る・聞く」の3つのお約束をしました。

### ◆黒東交通安全協会◆



「交通事故無く新米(こめ)け」キャンペーンとして、交通安全運動のチラシとともに地元で収穫した新米を通行車両のドライバーに手渡し、交通事故防止を呼びかけました。

### ◆氷見市交通安全協会◆



「交通安全に県境はない」を基本に「415線ロードから無事故の輪を広げよう」をスローガンとして、氷見市・羽咋市合同交通安全県境キャンペーンを実施しました。

### ◆富山中央交通安全協会◆



交通安全「園児とお年寄りのふれあいコール作戦」と題して、地元の保育園児と先生、支部高齢者部会員が参加し、通行車両に手旗等を振って交通安全をコールしました。

### ◆黒部市交通安全協会◆



地元高校の「秋のさわやか運動」に併せて、自転車登校の生徒に自転車安全利用五則ティッシュ等を配布し、ヘルメット着用や交通ルール厳守、一時停止の励行を呼びかけました。

### ◆砺波市交通安全協会◆



「交通事故死ゼロを目指す日」に、交通事故ゼロを願い0カロリー飲料や交通安全母の会手作りマスコット、チューリップ球根等を配布し、交通事故死ゼロを呼びかけました。

### ◆富山南交通安全協会◆



ショッピングセンターにおいて、防犯・交通合同キャンペーンを開催しました。地元の中学生が桃太郎旗を掲げ買物客らにチラシ等を配布し交通事故防止を呼びかけました。

### ◆魚津市交通センター◆



地域の高齢者を対象に高齢者ドライバーズクリニックを開催しました。身体機能を計測できる機器（動体認知測定装置等）を体験し、今後の運転の参考にしてもらいました。

### ◆南砺市交通安全協会◆



警察官に扮した園児（やまのキッズポリス）が、地元特産の里芋や手作りのキーホルダーマスコット等を買物客に手渡し、「里芋のように粘り強く安全確認」と呼びかけました。

### ◆富山西交通安全協会◆



交通安全スローガンを募集したところ、管内の17小学校から297点の応募があり、最優秀賞6作品、優秀賞12作品を表彰しました。表彰された作品は催事場で展示しました。

### ◆滑川市交通安全協会◆



整備点検で事故をなくそう活動として、自動車整備組合による車両の無料点検の実施とあわせて、地元保育園の園児が「事故なし」を呼びかけて滑川産の梨を配りました。

### ◆小矢部市交通安全協会◆



「稲葉山から世界へ届け交通安全メッセージ」と題して、メルヘンポリスに委嘱された地元の園児が、交通安全メッセージを付けた風船を一齐に大空へ飛ばしました。

### ◆射水交通安全協会◆



地元の高齢者を対象に射水市交通安全対策協議会や射水警察署と合同で、交通安全意識の向上と交通ルールの遵守を図るため、ウォークラリー大会を開催しました。

### ◆上市区域交通安全協会◆



大岩山日石寺の六本滝において、滝行による交通安全祈願祭を行いました。ヘルメット着用で滝に打たれることで自転車乗車時のヘルメット着用の有用性を訴えました。